

株式会社ジャパンテクニカルソフトウェア 情報セキュリティ目的

当社の情報セキュリティ目的は次の通りとします。

- 1) 適切な情報セキュリティ管理を実施し、情報セキュリティ事件・事故を未然に防止し、情報セキュリティ事件・事故のゼロ化を目指す。
- 2) 万が一情報セキュリティ事件・事故が発生した場合も、その被害を最小限にとどめ、迅速な復旧を行い、また再発を防止する。

情報セキュリティ目的を達成するために、関連する部門及び階層において情報セキュリティ目的の達成計画を策定し、実施し、結果を評価します。以下は情報セキュリティの脅威の一例です。

- 1) ランサムウェアによる被害
- 2) サプライチェーンの弱点を悪用した攻撃
- 3) AIの利用をめぐるサイバーリスク
- 4) システムの脆弱性を悪用した攻撃
- 5) 機密情報等を狙った標的型攻撃
- 6) 情報セキュリティ意識の低下による事故(無許可持ち出し、紛失など)
特に、飲酒時の意識が大切。「顧客情報を持っているときは飲酒しない」
- 7) 情報セキュリティ認識不足による事故(教育の徹底、法令遵守)

2026年4月1日

代表取締役社長

大浦 貴博